

来年度の市県民税改正に伴うお知らせ

身近でより良い行政サービスを目指し、国から地方への税源移譲が始まっています。これにより、所得税の減額分が市県民税に増額されました。このように変わったことで、従来の減税措置が十分に機能しなくなった面を補足するための新たな仕組みができました。該当される人は、ご活用ください。

ご利用のためには、必ず申告が必要ですので、ご注意ください。

問 税務課 市民税グループ
(☎88-8001)

申告が必要ですよ！

申告期間
7月1日(火)～31日(水)まで

平成19年に所得が減って所得税が課されなくなったかた

所得税率の変更による税負担の軽減の影響は受けず、市県民税率の変更による税負担の増加の影響のみを受けるかたについては、既に納付済みの平成19年度分の市県民税額から、税源移譲により増額となった市県民税相当額を還付します。

※所得変動に伴う市県民税の還付を受けるためには申告が必要となります。

申告が必要ですよ！

申告期限 3月17日(月)まで

所得税から住宅ローン控除をしきれなかったかた

控除しきれなかった分は市県民税(所得割)から控除されます

所得税額が減少したことにより、控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けているかたで、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の市県民税(所得割)から控除できます。



※平成20年以降、市県民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年申告が必要となります

65歳以上の公的年金受給者の確定申告書作成説明会を開催

と き ▼2月4日(月)、5日(火)
午前9時～午後4時

※両日ともご都合の悪い場合は、2月18日(月)から3月17日(月)の確定申告期間中に申告してください

ところ ▼教育会館 3階 第1研修室
(エレベーターがあります)

確定申告に必要なもの ▼

①「公的年金等の源泉徴収票」(2か所以上の公的年金等の収入がある場合は全ての源泉徴収票。年金改定通知書や振込みのお知らせでは申告できませんので、ご注意ください)

②国民健康保険税の領収書など、生命保険料や地震保険料の控除証明書

③認印、障がいのあるかたは身体障害者手帳など

④預金通帳または金融機関名と口座番号(本人名義のもの)

⑤年金以外の収入がある場合、収入の計算に必要な書類

市県民税申告・所得税確定申告の受付期間は

(常設相談)	と き	2月18日(月)～3月17日(月)	午前9:00～11:30 午後1:00～4:00	ところ	教育会館3階 第1研修室 ※土、日曜は除きますが、3月1日(土)は受け付けます
(農業所得相談)	と き	2月18日(月)～2月21日(木)		ところ	JAテラル越前 勝山ふれあいセンター
(地区巡回)	受け付け時間は常設相談と同じ				

平泉寺公民館	2月25日(月)	北郷公民館	3月3日(月)
村岡公民館	2月26日(火)	鹿谷公民館	3月4日(火)
北谷公民館	2月27日(水)	猪野瀬公民館	3月5日(水)
野向公民館	2月28日(木)	遅羽公民館	3月6日(木)
荒土公民館	2月29日(金)		

確定申告の電子申告に必要な住民基本台帳カードおよび電子証明書の交付申請は、お早めに市役所市民課窓口まで。

(持ち物) 1. 印鑑(スタンプ印は不可)
2. 本人確認書類(運転免許証、保険証ほか)
3. 手数料①カード500円 ②証明書500円

12月定例会市議会

地域職業相談室(仮称)設置にかかる改修費用を含む12月補正予算などを可決

12月定例会市議会は、12月4日に開会されました。山岸市長は招集のあいさつで、「白山平泉寺の世界遺産に関する取り組みに、大野市や小松市などを加え、3県6市1村で再提案する」と表明。また、県の出先機関再編により、奥越地域の施設が大野市に集約することに遺憾の意を示しました。

定例会で決まった主な内容は、次のとおりです。



招集のあいさつをする山岸市長

決まった主な内容

予算

一般会計では、52556万5千円が追加補正されました。主な内訳は、

- 職員人件費のうち市町総合事務組合退職手当特別負担金に3084万7千円
- この春に統合により廃園となった北幼稚園舎を老人福祉施設に整備するための補助金568万5千円
- 地域産業振興センター内に、地域職

条例関係

企業立地促進法が施行されたことにより、適用対象者には3か年度に限り固定資産税が減免されます

その他

平成18年度の勝山市歳入歳出決算、勝山市水道事業会計決算が認定されました

委員の任命

勝山市教育委員会委員の任命
河北 美紀子(芳野町2)



林 佳子(北郷町東野)



表彰のときの様子などを語る酒井智治さん

障害者自立更生等厚生労働大臣表彰受賞

酒井智治さん(75)は21歳の時に原因不明の眼病を患い、強度の弱視というハンディを持ちながらも一人倍の努力を積み重ね、39歳の時にかつての経験を活かして土建会社を設立し、自立の道を進んでこられました。

また、市視力障害者協会会長と県視力障害者福祉協会理事を務め、障がい者福祉の増進にも力を注いでこられました。

酒井さんは、12月12日に山岸市長を表敬訪問し、厚生労働大臣表彰受賞の報告をされました。

市長から、「奥さんの内助の功に支えられながら、ハンディを乗り越えてのご活躍はご立派です。」と賞賛され、「感無量です。」と心えておられました。

永年勤続章など1支隊9隊員受賞

勝山市防犯隊秋季練成大会

11月6日に勝山市営体育館で、平成19年度勝山市防犯隊秋季練成大会が開催され、次のとおり隊員等が表彰されました。

○永年勤続章(福井県知事表彰)
石橋良一(第1支隊)、柳原広敏(同)

○団体表彰(福井県警察本部長・福井県防犯隊連合会長表彰)
第6支隊(支隊長 梅原東洋治)

○功績章(福井県警察本部長・福井県防犯隊連合会長表彰)
前田武志(第6支隊)、田中一郎(同)

○優良章(勝山警察署長・勝山市防犯隊長表彰)
近藤孝晴(第9支隊)、山内隆之(第5支隊)、石田秀夫(第10支隊)、石井松男(第12支隊)、荒合孝(第2支隊)

